

“地域”に寄り添い“未来”に繋ごう

なんさい

nansai



トップニュース 組合員との対話集会
特集 令和8年産の米作りについて



JA南彩

検索

URL:<https://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで
広報誌「なんさい」が
見られます。

※スマートフォンのカメラを
かざすとURLが表示されます。



 耕そう、大地と地域の未来。  JAグループ



CONTENTS

表紙の紹介……………	2	営農情報……………	10・11
トップニュース 組合員との対話集会…	3	TAC通信&TAC活動 ……	12
カメラニュース……………	4・5	「ごはんとお米とわたし」作文・図画コンクール& みんなの広場……………	6・7
特集 令和8年産の米作りについて…	8・9	小・中学生書道コンクール……………	13
		お知らせ……………	14・15・16

ATM取扱一時休止のご案内

平素は、当組合のATMをご利用いただき誠にありがとうございます。下記の日程におきまして、機器変更作業のためATMの稼働を一時休止させていただきます。ご不便をおかけ致しますが、最寄りのATMをご利用いただきますよう、何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

	店 舗 名	日 時 (終日)
1	旧新和支店	令和8年4月6日(月)
2	春日部支店	令和8年4月7日(火)
3	蓮田支店	令和8年4月8日(水)
4	旧平野支店	令和8年4月9日(木)
5	宮代支店	令和8年4月13日(月)
6	白岡大山支店	令和8年4月14日(火)
7	旧太田支店	令和8年4月15日(水)
8	菖蒲南支店	令和8年4月16日(木)
9	旧菖蒲支店	令和8年4月17日(金)

詳しくはお近くの支店窓口までお問合せください。

J A南彩 組合員との対話集会

— 自己改革の実践に向けた組合員との対話集会 —

自己改革の進捗をご報告するため、昨年11月に各地区で「対話集会」を開催し、多くのご意見やご質問をいただきました。数回にわたりQ&A方式でお伝えさせていただきます。今回は「組織運営・総代、信用・共済事業」についてのご意見やご質問を掲載しております。

自己改革については、組合員皆さまの評価を踏まえながら、必要な見直しを行ってまいります。

【組織運営・総代】

Q1 総代定数の見直しについて、具体的にどのよう減らしていくのでしょうか。

A1 組合員数の減少状況を確認したうえで素案を作成しています。最終案は、地元の総代・組合員の皆さまと相談しながら決定してまいります。

Q2 長く総代を続けている方の中には、総代を降りたいと考えている人もいます。こうした点も考慮すべきではないでしょうか。

A2 総代に定年制度はありません。若い農家の方に総代として出ていただければ理想ですが、現在、正組合員の平均年齢は76歳となっております。そのため、現実的には地域の事情も確認し、皆さまとご相談しながら対応してまいります。

Q3 若手が少ない現状を踏まえ、より踏み込んだ人数設定にはできないのでしょうか。総代定数をもっと大幅に減らせませんか。

A3 総代定数は農協法により「500人以上」と定められているため、現状では大幅な削減は難しい状況です。

Q4 農家組合が解散した地区でも農家はいますが、その点は考慮されているのでしょうか。

A4 さまざまな地区の意見や状況を踏まえながら、案を作成し、対応してまいります。

成し、対応してまいります。

Q5 総代と役員（理事・監事）を兼任していますが、行政指導上の問題はないのでしょうか。

A5 これまでに行政指導を受けたことはありません。法律上も可能となっております。

Q6 准組合員は総代になれないのですか。

A6 農協法により、総代は正組合員に限られています。要件を満たす方は正組合員への資格変更手続きが可能ですので、ぜひご検討ください。

Q7 総代の選出について、女性部・青年部・各組織団体には任期があり、総代の任期とは異なりますが、途中で交代することは可能でしょうか。

A7 各組織団体にはそれぞれ任期がありますが、総代改選に合わせて任期を変更することは難しい面があります。そのため、団体の任期が2年、総代の任期が3年の場合には、1年間引き続き総代を務めていただくこととなります。

Q8 組織団体の人数は増減しませんが、それに伴って総代の数も増減するのでしょうか。

A8 総代数を変更する場合は、総代会への提案が必要となり、すぐに対応することはできません。そのため、意見交換を重ねながら慎重に進めていく必要があります。

Q9 現在、農家組合は形骸化している面もあるため、その重要性を再確認し、活用していくことが自己改革に必要ではないでしょうか。

A9 ご指摘のとおりです。一方で、次世代層との接点が必要となっており、その影響で組合員を脱退される方が増えている現状もあります。地域のつながりを維持するため、今後のあり方について慎重に検討してまいります。

Q10 女性部や青年部から総代を選出する際、正組合員であることが条件となっている点が心配です。出資金を親子で分けることは可能でしょうか。

A10 可能です。加入条件にもありますが、出資金を親子で分け、それぞれが正組合員となることもできます。

Q11 組織団体からの総代選出について、女性の人数をもう少し増やしてもよいのではないのでしょうか。

A11 地区選出の中にも女性の方はおり、女性部についても加入促進により部員を増やす取り組みを行っています。今後、できるだけ多くの方に活動へ参加していただきたいと思います。

Q12 「農協の女性部」と聞くことがありますが、部員の高齢化も進み、体力的な負担が大きいほかイベント準備にも時間がかかり大変です。本部としても、何か良い

案を出していただけないでしょうか。

A12 女性部は全体的に減少傾向にありますが、改善策として、土曜日開催の味噌づくりイベントなど、若い世代や子どもも参加しやすい企画を実施しています。今後もこうした取組みを実施してまいります。

【信用・共済事業】

Q1 両替手数料は、JAによって違いがあるのでしょうか。

A1 手数料は各JAが独自に設定しているため、JAごとに違いがあります。

Q2 「入院しないと共済金が支払われない」と言われました。生産者にとつてけがは大きな問題ですので、加入しやすく、きちんと補償される共済を案内してほしいです。

A2 共済は、加入時期や契約内容によって支払条件が異なります。以前は入院が条件となる仕組みが多くありましたが、最近では日帰り入院から補償されるものもあります。現在加入されている共済と見比べながら、最新の共済についてもご検討いただければと思います。

※類似のご質問やご意見につきましては、一部要約させていただきますので、ご理解ください。



地元農産物を6団体へ寄贈

1月23日、本店で地元農産物の贈呈式を開き、フードパントリーや子ども食堂を運営する6団体へ、県産米約280キロのほか、ネギやダイコンなどを寄贈しました。

寄贈は、JA南彩がJA共済連埼玉県本部の地域・農業活性化積立金を活用するとともに、JA南彩アグリスト（青年部）が地元で生産した農産物を提供し、両者が連携して実施しました。

菊池組合長は「生産者が丹精込めて育てた地元農産物を通じて、地域の子どもたちや子育て世帯の力になればうれしい。今後も地域とともに歩む活動を継続していきたい」と話しました。



寄贈された地元農産物と関係者

“もしも”に備える終活を講演

1月27日、白岡市の安楽寺で同寺主催による終活セミナーが開催され、JA南彩催事課の職員が講師として招かれました。当日はお檀家さま13名が参加しました。

セミナーでは「もしもの時に知って安心」をテーマに、葬儀の流れや事前に準備しておきたいことなど、あわせて備えるためのポイントについて分かりやすく説明しました。

参加者からは「分かりやすく、改めて考えるきっかけになった」との声も寄せられ、終活について理解を深める機会となりました。



熱心に話を聞く参加者

地域農業の課題解決へ 常勤役員とアグリストが意見交換

1月14日、久喜江面支店でJA南彩常勤役員5名とJA南彩アグリスト11名による意見交換会が開催されました。

冒頭、菊池組合長は「本日の意見交換会を通じて、アグリストの皆さんが中心となり、地域農業のさらなる活性化につながることを期待しています」と挨拶しました。

意見交換では、カメムシ防除の継続的な強化をはじめ、TAC主導による勉強会・講習会の開催、概算金の早期提示などについて提案や要望が出され、活発な議論が交わされました。

アグリストの中村部長は「毎年このような機会を設けていただき感謝しています。地域農業の課題解決に向けて力を合わせ、今後もJA南彩を拠り所としながら、必要とされる組織を目指して邁進していきます」と話しました。



常勤役員と意見を交わすJA南彩アグリストの盟友ら

**JA南彩
アグリスト
(青年部)**

JA南彩アグリストが優秀賞（全国第2位）を受賞！



JA南彩アグリストが、全国農協青年組織協議会（JA全青協）主催の2025年度「JA青年組織PR動画コンテスト」において、優秀賞（全国第2位）を受賞しました。

受賞作品では、JA南彩アグリストの仲間たちが地域農業への熱い想いや日々の活動の様子、そして未来へつなぐ挑戦を映像で紹介しています。

本動画は、JA南彩公式YouTubeチャンネルにて公開中です。

ぜひ右のQRコードからご視聴ください。





蓮田・久喜地区 大豆の合同検査を実施

1月28日、蓮田市の平野倉庫で、生産者や農産物検査員ら20名が立ち会い、蓮田・久喜地区で収穫された大豆の合同検査を実施しました。

検査品種は「里のほほえみ」。検査数量は1袋30キロ入りで、蓮田産390袋、久喜産10袋を確認しました。検査の結果、高温の影響とみられる粒のばらつきは見受けられたものの、つやがあり、害虫や病気の被害は少ない状況でした。

農産物検査員は「防除を徹底していただいたことで被害粒が少なく、害虫や病気による被害粒が見受けられず質の良い結果となりました。今後も引き続き、病虫害防除の徹底をお願いしていきたい」と話しました。



大豆の品質を確認する農産物検査員

日帰り研修会を開催

2月5日、岩槻地区資産管理友の会は日帰り研修会を開催し、25名が参加しました。

当日はバスで移動し、車内では吉田会計事務所による税金に関する研修を実施。税制改正のポイントなどについて学びました。

その後、深大寺と国営昭和記念公園などを訪れ、散策を楽しみながら会員同士の親睦を深めました。

参加者は「研修と親睦の両方ができ、有意義な一日でした」と話し、充実した研修会となりました。同会では、会員の知識向上と交流を目的に、毎年研修会を開催しています。



深大寺を参拝する参加者

梨栽培サポーターが剪定作業に従事

2月5日、久喜市内の梨畑で梨栽培サポーターによる剪定作業が行われました。

梨栽培サポーターは、JA南彩無料職業紹介所「JA南彩あぐりサポート」の制度の一つです。求人者と求職者を結ぶ職業紹介を通じて、地域特産である梨栽培の維持・発展を目的としています。毎年開催している「新規ナシ栽培塾」の塾生を中心にサポーターとして登録し、農家から作業依頼があった際に紹介を行っています。

サポーターの鈴木精一さんは「この制度をより多くの人に知ってもらい、さまざまな農業課題の解決につながればと思います。地域の特産品を守る一員として役に立てばうれしい」と話しました。



選定作業をするサポーター



JA南彩は、各地区を拠点に組合員、地域住民とのふれあい活動を通じて、地域農業と生活の向上に取り組んでいます。



2月7日、岩槻城南支店は岩槻農産物直売所「あさつゆの里」において、ふれあい活動の一環として「豚汁」の無料配布を行いました。

同会場で開催されたマグロ解体ショーにあわせて実施し、多くの地域住民の皆さまにご来場いただきました。来場者は温かい豚汁を手に、職員や地域の方々との会話を楽しみ、会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。

このイベントは、JA共済連埼玉県本部の地域・農業活性化積立金を活用しています。

彩農あい!



みんなの広場

こじま かのり
小島 一仁さん(春日部市増田新田)

JA南彩 アグリスト(青年部)

小島さんは高校卒業後、先祖代々続く農業を父とともに継ぎました。現在は水稻30haを栽培し、地域の主力品種を中心に安定した米づくりに取り組んでいます。野菜は家族で消費するほか、自宅前で庭先販売も行い、地域住民との交流も大切にしています。

就農後は積極的に知識と技術の習得に励み、地域の若手生産者で構成される4Hクラブにも加入しました。平成21年開催の第12回全国農業担い手サミットでは運営側として参加するなど、農業振興活動にも携わってきました。

農業の魅力について「自分で時間を組み立てられること。努力が結果につながる」と語る一方、「体力面の負担や安定した収入の確保は常に考えている」と現実的な課題にも向き合っています。就農当初は10品種以上の米づくりに挑戦しましたが、現在は経営の安定を見据え、品種を整理しながら持続可能な営農に取り組んでいます。

こだわりを持って農業に取り組む小島さんは、自身の身だしなみや体調管理にも気を配り、常に向上心を持って自己研鑽を続けています。地域に信頼される農家を目指し、これからも歩みを重ねていきます。

(関根通信員)



県主催の食味会

JA南彩苺共販部会「あまりん」 第4回全国いちご選手権で入賞

一般社団法人日本野菜ソムリエ協会主催の「第4回全国いちご選手権」において、JA南彩苺共販部会が出品した「あまりん」が入賞しました。また、同部会員である松本苺園（久喜市）と木村農園（久喜市）もそれぞれ入賞を果たしました。

JA南彩苺共販部会では、品質向上に向けた栽培技術の研鑽や県主催の食味会に多くの会員が参加しています。今回の入賞は、部会全体での取り組みの成果が評価されたものです。

部会で出荷された「あまりん」をはじめとするいちごは、JA南彩苺蒲グリーンセンターなどで販売されています。お近くにお越しの際は、ぜひお手に取ってご賞味ください。



おいしく動いて 脳農イキイキ!!

家族で楽しむおいしい一皿

レシピ提供●料理研究家 和田麻紀子

目にも体にも優しい、野菜の彩りを楽しむ料理

スパイス
キャロットケーキ



春ニンジンの甘さとスパイスを生かした養生デザート

アレンジ

- ショウガやカルダモンなどお好みのスパイスを加える
- チーズクリームの代わりに、水切りヨーグルトに砂糖を入れて添える

材料 (長さ18×幅8×高さ6cmのパウンドケーキ型1台分)

ニンジン	150g
卵	2個
砂糖	90g
サラダ油	100ml
薄力粉	120g
ベーキングパウダー	小さじ1
シナモンパウダー	小さじ1/2
ミックスナッツ	30g
ナツメグ	少々
レーズン	30g
クリームチーズ	40g
砂糖	10g
バター	10g

ポイント

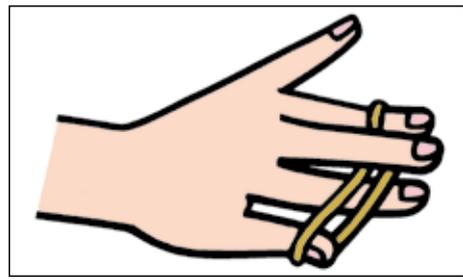
混ぜるだけでコツなく作れる簡単レシピです。春のニンジン甘くてみずみずしく、スイーツにもぴったりです。

作り方

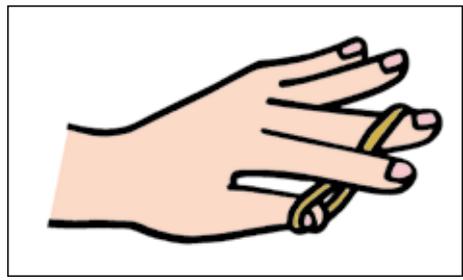
- ① オーブンは180度に予熱しておく。バターとクリームチーズを常温に出して柔らかくしておく。ニンジンはすりおろしておく。薄力粉とベーキングパウダーは合わせてふるっておく。ミックスナッツは粗く刻んでおく。
- ② ボウルに卵と砂糖を入れて泡立て器でよく混ぜる。サラダ油を少しずつ入れながら混ぜ合わせたらニンジン、レーズン、ミックスナッツを入れてさらに混ぜる。ゴムべらに持ち替えて①でふるった薄力粉とベーキングパウダー、シナモンパウダー、ナツメグを入れて切り混ぜる。
- ③ クッキングシートを敷いたパウンドケーキ型に流し込み、オーブンで35分程度焼く。竹串を刺して生地が付いてこなければ焼き上がり。網の上で冷ます。
- ④ チーズクリームの材料をよく混ぜ合わせて、冷めたケーキの上に塗り、冷蔵庫で30分ほど冷やして出来上がり。

輪ゴムの指くぐり体操

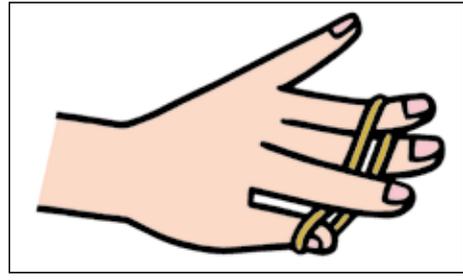
※初めは無理をせず、ゆっくりとできる範囲で続けましょう。



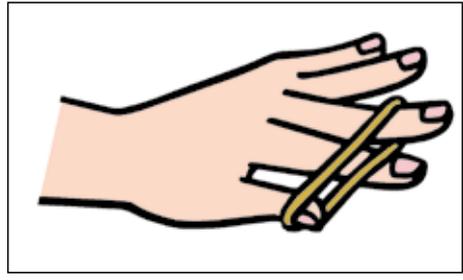
(3) 親指と薬指に輪ゴムをかけ、しっかりと広げます。人さし指は輪ゴムの下、中指は上に置きます。



(1) 親指と中指に輪ゴムをかけ、しっかりと広げます。人さし指は輪ゴムの上に置きます。



(4) 人さし指を曲げて輪ゴムの上へ戻し、同時に中指を曲げて輪ゴムの下からくぐらせ指先を伸ばします。逆の動きで(3)に戻ります。この動きを10回繰り返します。



(2) 人さし指を曲げて輪ゴムの下からくぐらせて指先を伸ばします。逆の動きで(1)に戻ります。この動きを10回繰り返します。

輪ゴムの指くぐり体操で指を鍛える体操です。指先の動きに集中するため集中力が鍛えられる他、指で輪ゴムの力も鍛えられ、物をしっかりと握る力も鍛えられます。

かりとつかめるようになり、場所を選ばず行える体操です。隙間時間などに取組んでみましょう。

脳トレ 手足の体操

脳トレ 手足の体操

健康生活研究所長 堤 喜久雄

令和8年産における水田活用予算の見直しの主な変更点

令和7年産

水田活用の直接支払交付金 [R7当初]

- 戦略作物助成、産地交付金など*
 - ・飼料用米（多収品種）/米粉用米への数量払
標準単価8.0万円
(収量に応じて5.5~10.5万円/10a)
 - ・飼料用米（一般品種）への数量払
標準単価7.0万円
(収量に応じて5.5~8.5万円/10a)
 - ・新市場開拓用米の複数年契約*：1万円/10a
など
- ※コメ新市場開拓等促進事業で採択された者が対象

- 畑地化促進助成 ※①~③はR6補正予算
「畑地化促進事業」と同じ趣旨
 - ①畑地化支援* ②定着促進支援*
 - ③産地づくり体制構築等支援
 - ④子実用とうもろこし支援*

畑地化促進事業 [R6補正]

- 畑地化支援*：10.5万円/10a
- 定着促進支援*：2.0(3.0*)万円/10a
×5年間
※加工・業務用野菜等
- 産地づくり体制構築等支援
 - ①産地づくりに向けた体制構築支援
1協議会あたり上限300万円
 - ②土地改良区決済金等支援
上限25万円/10a

畑作物産地形成促進事業* [R6補正]

- ・対象作物：麦、大豆、高収益作物、子実用とうもろこし
 - ・支援単価：4万円/10a (R8年に畑地化する場合は4.5万円/10a)
- ※会計検査院からの指摘を踏まえ取組や現場確認の改善を実施

コメ新市場開拓等促進事業* [R7当初]

- ・対象作物：新市場開拓用米、加工用米、米粉用米（パン・めん用の専用品種）
 - ・支援単価：4万円/10a、3万円/10a、9万円/10a
- ※現場確認の改善を実施

令和8年産

水田活用の直接支払交付金 [R8当初]

- 戦略作物助成、産地交付金など*
 - ・飼料用米（多収品種）/米粉用米への数量払
標準単価8.0万円
(収量に応じて5.5~10.5万円/10a)
 - ・飼料用米（一般品種）への数量払
標準単価6.5万円
(収量に応じて5.5~7.5万円/10a)
- 畑地化促進助成 ※①~③はR7補正予算
「畑地化促進事業」と同じ趣旨
 - ①畑地化支援* ②定着促進支援*
 - ③産地づくり体制構築等支援
 - ④子実用とうもろこし支援*

畑地化促進事業 [R7補正]

- 畑地化支援*：7.0万円/10a
- 定着促進支援*：2.0(3.0*)万円/10a
×5年間
※加工・業務用野菜等
- 産地づくり体制構築等支援
 - ①産地づくりに向けた体制構築支援
1協議会あたり上限300万円
 - ②土地改良区決済金等支援
上限25万円/10a

畑作物産地形成促進事業* [R7補正]

- ・対象作物：麦、大豆、高収益作物、子実用とうもろこし
- ・支援単価：4万円/10a
※会計検査院からの指摘を踏まえ取組や現場確認の改善を実施

コメ新市場開拓等促進事業* [R8当初]

- ・対象作物：新市場開拓用米、加工用米、米粉用米（パン・めん用の専用品種）、酒造好適米
 - ・支援単価：4万円/10a、3万円/10a、9万円/10a、取組年数に応じて最大3万円/10a
 - ・その他：取組メニューに「高温耐性品種の作付け」を追加
- ※現場確認の改善を実施

注：*印を付した事業及び支援メニューは、農業経営基盤強化準備金の対象となります。

令和8年産の米作りについて

主食用米等の令和7/8年及び令和8/9年の需給見通し (令和7年10月公表基本指針)

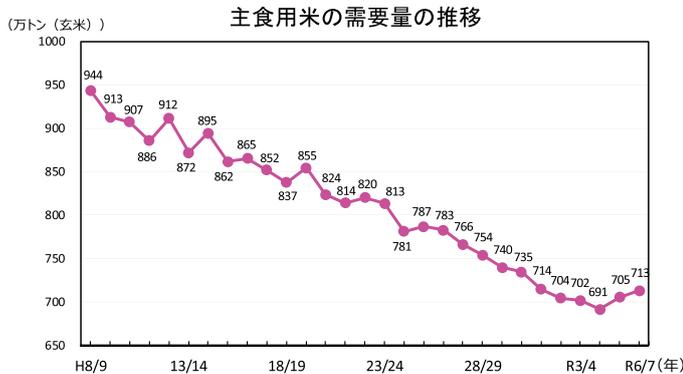
令和7/8年の主食用米等の需給見通し

		玄米ベース (万トン(玄米))	精米ベース (万トン(精米))
令和7年6月末民間在庫量	A	155	138
令和7年産主食用米等生産量	B = C + D	748	662~670
うち生産者ふり目幅以上	C	715	/
うち生産者ふり目幅未満のうち、主食用米への供給見込量	D	32	
令和7/8年政府備蓄米供給量	E	23	21
令和7/8年主食用米等供給量計	F = A + B + E	926	822~829
令和7/8年主食用米等需要量	G	697~711	624~631
令和8年6月末民間在庫量	H = F - G	215~229	191~205

令和8/9年の主食用米等の需給見通し

		玄米ベース (万トン(玄米))	精米ベース (万トン(精米))
令和8年6月末民間在庫量	H	215~229	191~205
令和8年産主食用米等生産量	I	711	630~637
令和8/9年主食用米等供給量計	J = H + I	926~939	821~841
令和8/9年主食用米等需要量	K	694~711	622~630
令和9年6月末民間在庫量	L = J - K	215~245	191~220

注：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。



出典：農林水産省「最近の米をめぐる状況について
①我が国における米の状況」

注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（7年産は7年11月の速報値）の通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

3 イネカメムシの防除時期

イネカメムシが出穂後3～4週間目まで穂を吸汁加害することにより、不稔や斑点米の原因となります。そのため、**本田防除を広域かつ適期に2回実施**しましょう。特に**1回目に実施する防除の薬剤を出穂始期前後に効かせる**ことが最も重要です。



- ※1 出穂始期：圃場全体の茎の10%程度から穂が出た時期
- ※2 広域防除を実施する場合、同じ地域内の出穂期に大きなバラつきがあると、防除効果が低下するため、移植時期や作付品種を地域内で検討する必要があります。

4 イネカメムシの防除薬剤例

商品名	IRAC	散布方法	希釈倍数・使用量	使用時期・回数
キラップフロアブル	2B	散布	1000～2000倍	収穫14日前まで 2回以内
		無人航空機による散布	8～16倍	
スタークル液剤10	4A	散布	1000倍	収穫7日前まで 3回以内
		無人航空機による散布	8倍	
エクシードフロアブル	4C	散布	2000倍	収穫7日前まで 3回以内
		無人航空機による散布	16倍	
トレボン乳剤	3A	散布	2000倍	収穫14日前まで 3回以内
キラップ粒剤	2B	湛水散布	3kg/10a	収穫14日前まで 2回以内
スタークル豆つぶ	4A	散布	250g/10a	収穫7日前まで 3回以内

- ※1 農薬はラベルを確認し、表示された使用基準を守って使用してください。
- ※2 令和8年1月21日現在の登録内容です。
- ※3 農薬の飛散防止に努め、農薬の使用記録簿を付けましょう。
- ※4 使用時期は、収穫物の農薬の残留量を基準値以内に収めるために必要な収穫前日数を示しています。上記の「3 イネカメムシの防除時期」を参考に薬剤防除を実施しましょう。



令和8年産水稻栽培でも イネカメムシの防除は継続しましょう！

令和7年度に春日部農林管内27か所で斑点米カメムシ類に対する薬剤防除の実証試験を行ったところ、イネカメムシの発生は確認されたものの、広域かつ適期の防除を行うことにより、平均収量510kg/10a程度、着色粒割合0.05%という結果が得られ、イネカメムシによる収量・品質の低下を防ぐことができました。

令和8年度も引き続き、地域全体での広域かつ適期の防除を継続し、収量と品質を確保しましょう。

1 イネカメムシの発生状況について

(1) 栽培期間

ア 早期・早植栽培

6月中旬以降から徐々に圃場への侵入を確認し、出穂2週間前頃には複数の圃場で成虫の飛来・侵入が確認されました。その後、**出穂期～穂揃い期にかけての飛来・侵入が集中的に急増**しました。

イ 普通栽培

出穂期前の圃場への侵入はほぼ確認されなかったが、**出穂期頃から徐々に侵入が確認**され、登熟期後半の8月下旬以降は一部の圃場で発生数の増加が確認されました。

(2) 収穫後の再生株（ひこばえ）

10月上中旬まで発生が確認され、その後、圃場から生垣の下や構造物の脇に堆積した落ち葉の下等といった越冬場所へ移動するものと考えられました。

(3) 越冬期間（10月下旬以降）

越冬個体が様々な場所で確認されているため、引き続き、どの地域でも広域防除の実施が重要です。



穂を加害するイネカメムシ成虫
(写真提供：埼玉県病害虫防除所)

2 広域防除の手順

イネカメムシは飛来能力が高く、行動範囲が広いため、**広域的な一斉防除を実施することが効果的**です。地域全体でイネカメムシによる被害を防ぐため、下記の手順を参考に、広域防除に取り組んでいきましょう。

① 地域の団体で話し合い

地域の団体で、広域防除の実施に向けた話し合いを行う。

散布するエリアや、エリア内で作付する品種、移植時期、散布時期等を確認する。

② 委託業者との調整

委託業者に防除を依頼し、散布エリアや散布時期等の実施計画について調整する。

③ 周辺住民等への事前周知

防除を行うエリアの周辺の住宅、学校、病院等に対して事前に周知を行う。

④ 広域防除の実施

実施計画に基づいた防除を実施する。計画から変更がある場合は早めに委託業者に連絡する。

北部地区菖蒲担当の金子です。もうすぐ春を迎え、桜の開花が待ち遠しい季節となりました。暖かくなると「いろいろな作物を作ってみよう」と考える方も多いのではないのでしょうか。そこで今回は、肥料袋に表示されている数字の見方についてご紹介します。

肥料袋には、商品名のほかに「14-14-14」などの数字が並んで表示されています。これは、その肥料にどの成分が何%含まれているかを示したものです。代表的なのが「N-P-K表示」です。肥料の三要素といわれ植物の生育にとっても重要な役割を果たします。

- 窒素(N)：作物の葉や茎の生育に欠かせない成分で、作物を大きく生育させる役割を担っています。また、作物の細胞を構成しているタンパク質や光合成に関与している葉緑素(クロロフィル)の元となる重要な成分です。
- リン酸(P)：作物のエネルギー運搬に関わるATPの合成に関わっており、開花結実を促進するのに必要な成分です。
- 加里(K)：作物の根張りをよくして生育を促進します。また、病害虫や外部環境の変化に対する抵抗性を高める働きがあります。

覚え方は、葉、花(果)、根(ばかね)です。

写真の例として、「化成肥料444(14-14-14)」と「化成肥料707(17-0-17)」です。どちらも1袋20kg入りです。化成肥料444は、各成分が14%含まれているため、20kg×14%で、窒素・リン酸・加里がそれぞれ2.8kg含まれています。一方、化成肥料707は、窒素と加里が17%ずつ含まれているため、それぞれ3.4kg、リン酸は0kgとなります。

その他にも、苦土(Mg)、石灰(Ca)などの微量元素を含む肥料もあります。作物ごとに適正な施肥量がありますので、ご不明な点がございましたら、各営農経済センターまたはTACまでお問合せください。



今月のTAC活動紹介

収穫後も大切な仕事 青パパイヤ圃場の片付け作業

青パパイヤの収穫は9月～10月が最盛期。実りのシーズンを終えた圃場では、すでに次の作付けに向けた準備が始まっています。今回は、枯れた株の伐採と圃場の整理作業を行いました。

ノコギリで株を根元から切り倒し、マルチを丁寧にはぎ取り、根も掘り上げて運び出します。収穫期には青々と実をつけていたパパイヤですが、役目を終えた後も無駄にはしません。

幹や葉は細かく砕き、そのまま畑へすき込みます。この「すき込み」は、土づくりに欠かせない大切な工程です。砕いた茎や葉は土の中でゆっくりと分解されます。すると、固くなりがちな土がやわらかくなり、水はけと水持ちのバランスが良い状態になります。根がしっかりと張れる土になることで、翌年の作物の生育が安定します。特に有機栽培では、こうした作物の残りが貴重な養分となります。

すき込み後は肥料を施し、冬の間に耕起を行いながら土を整えていきます。寒い時期にじっくりと土づくりを行うことが、翌年の健やかな生育と安定した収量につながります。

苗木の定植から収穫、そして片付けと土づくりまで。TACはこれからも、次の実りへつながる丁寧な圃場管理に取り組んでいきます。



青パパイヤの苗(5月)



最盛期(9月)



枯れた株



※取材日2月5日

第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 第69回 JA共済 小・中学生書道コンクール

2月7日、加須市のむさしの村で、第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールの県表彰式が開催されました。最高位の知事賞に輝いた作文部門の前菌芽衣さん（蓮田市立蓮田南小学校6年）をはじめ、上位入賞者25名に賞状と記念品が贈られました。

作文部門には小・中学校合わせて2,880作品、図画部門には9,078作品、計452校から11,958作品の応募がありました。

前菌さんの受賞作品の題名は「お米は私のパートナー」。競泳の練習や大会で大好きなおにぎりを食べて頑張った思い出と、お米とともに強くなり金メダルを取るという夢をかなえる“パートナー”としての思いをつづりました。前菌さんは「受賞できると思っていなかったので驚きました。受賞を励みに、ご飯を食べて競泳も頑張っていきたい」と話しました。



知事賞を受賞した前菌さん

受賞した作文はコチラから▶



久喜市立菖蒲中学校
1年 秋元 あきもと
楓 はやて

南彩農業協同組合長賞

第69回 JA共済 小・中学生書道コンクール

主催：全国共済農業協同組合連合会

全農埼玉県本部運営委員会
会長賞

「おばあちゃんの塩おにぎり」

白岡市立白岡中学校
1年 高橋 たかはし
星風 せな

知事賞

「お米は私のパートナー」

蓮田市立蓮田南小学校
6年 前菌 まえその
芽衣 めい

作文の部

第50回

「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール

主催：農業協同組合／都道府県農業協同組合中央会／全国農業協同組合中央会



さいたま市立德力小学校
5年 福井 ふくい
ひめか

全農埼玉県本部運営委員会
会長賞



久喜市立青毛小学校
1年 渡邊 わたなべ
洸 こう

埼玉県農業協同組合中央会
会長賞

図画の部

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

営農相談

毎月直売所で病害虫防除、雑草防除の営農相談コーナーを設けています。

4月8日(水)

岩槻農産物直売所
(あさつゆの里)

9:30~11:00

048-798-8311

4月14日(火)

久喜農産物直売所
(久喜キラリ直売館)

9:30~11:00

0480-25-1183

4月22日(水)

菖蒲グリーンセンター

9:30~11:00

0480-85-4444

※都合により時間に変更になる場合があります。

配送時の現金集金終了のお知らせ

1. 終了内容

配送時の現金集金業務

2. 終了日

全品目……令和8年3月30日(月)

※お米に限り…令和8年9月30日(水)まで延長

3. 終了後の配送対応

J A南彩口座引落決済での配送

4. その他 (口座引落決済による配送希望の方は、下記の手続きが必要です。)

- ① J A南彩口座をお持ちの方で、購買口座振替手続きがお済みでない方
(購買口座振替手続きが必要です)
- ② J A南彩口座をお持ちでない方 (口座開設・購買口座振替手続きが必要です)

お問合せにつきましては、お近くの支店・営農経済センター、
南彩お米アグリプラザまでご連絡ください。

南彩インフォメーション

information

JA南彩

組合員・利用者向け

JAねっとショップ

運用開始しました!!

取扱品目 / 肥料・農薬

オンラインショップのメリット

メリット 01 24時間いつでもどこでも

24時間いつでもスマートフォンやパソコンから気軽に注文することができます。

メリット 02 WEBで購入履歴が検索できます。

履歴から前年購入数をコピーして発注が可能です。

利用者募集中!

JAねっとショップ専用サイトはこちらから



※ねっとショップのご利用は、JA南彩の管内にお住まいでJA南彩の口座をお持ちの方、または開設された方のみとなります。また、「購買」の口座振替依頼契約を結んでいない方は、お近くのJA南彩各支店までご連絡下さい。

JA南彩

JA南彩

<http://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページ

LINE

南彩知富経済センター TEL. 048-798-0072

中津知富経済センター TEL. 048-748-5556

北原知富経済センター TEL. 0480-85-7334

メリット 03 商品の詳しい内容が確認できます。

※商品の成分や容量、使用方法などが確認できます。

	9	8	7			1	
				2			3
4					3		
5					4		
	3						6
			8				2
			1				7
1				6			
	2				9	8	5

数独 NumberPlace

出題 ニコリ

二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

- ① 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ② タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

応募方法

正解者の中から抽選で10名さまに1,000円分の図書カードをプレゼント。

【締切日】 3月末日 発表は5月号です。

1月号の答え

答え **14**

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



2	7	8	3	6	9	4	1	5
9	4	1	2	7	5	8	3	6
5	3	6	8	1	4	9	7	2
3	8	2	6	5	7	1	4	9
1	5	4	9	2	3	6	8	7
7	6	9	1	4	8	2	5	3
6	1	3	5	8	2	7	9	4
8	9	7	4	3	6	5	2	1
4	2	5	7	9	1	3	6	8

1月号応募総数60通

85 〒344-0064

春日部市南
二丁目4番30号
JA南彩
ふれあい広報課

● 郵便番号・住所
● 氏名・年齢
● JA南彩と本誌への
ご意見・ご希望・短歌・
イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。
※お1人さま1枚までのご応募とさせていただきます。

【理事会だより】

令和8年1月27日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決、承認されました。

- (1) 令和7年12月末財務状況について
- (2) 任期満了に伴う役員改選手続きについて
- (3) 役員候補者推薦・選任内規の一部変更について
- (4) 令和9年度職員採用計画について
- (5) 賃貸施設等事業資金にかかる特別貸出要領の一部変更について
- (6) 理事との取引の追認について



主要事業の概要

— 令和8年1月末現在 —

出資金につきましては、28億5,867万円です。

	令和8年1月末	令和7年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,155人	8,923人	232人
准組合員数	19,310人	18,991人	319人
組合員数合計	28,465人	27,914人	551人

	令和8年1月末	令和7年1月末	前年度同月対比
貯金高	2,763億8,955万円	2,755億6,225万円	100.3%
貸出金	737億7,637万円	708億4,474万円	104.1%
共済保有高	5,760億2,453万円	5,869億1,567万円	98.1%
販売高	36億3,628万円	25億9,055万円	140.3%
購買品Ⅰ供給高	20億7,465万円	21億7,259万円	95.4%
購買品Ⅱ供給高 (各直売所)	12億1,262万円	11億206万円	110.0%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

編集後記

早いもので、今年度もあと少しとなりました。1年あっという間です。ね…年々、時の流れが早く感じます。

3月号では、作文・図画コンクール&書道の受賞者を掲載しています。どの作品も素敵ですね！JAグループさいたまのホームページにて、受賞された方の作品が掲載されています。ぜひ、のぞいてみてくださいね。

健康に気を付けて、元気にお過ごしください！！

編集担当 



令和9年度4月採用 JA南彩職員募集

“地域”に寄り添い “未来”に繋ごう

素敵な仕事を素敵な笑顔で♪
あなたの力で地域の皆さまの期待に応えませんか!!

職 種 ▶ 総合職

採用予定人数 ▶ 若干名

応募資格 ▶

- 令和9年3月までに大学・短大および専門学校卒業見込の方
- 既卒者及び社会人経験者



左記のQRコードのマイナビサイトからエントリーして下さい。

パート・アルバイト募集

岩槻農産物直売所
あさつゆの里

旬の野菜に詳しくなれる

ちょっと得するお仕事

笑顔でお客さまを迎えてくれる方を

若干名募集します



時 給 ▶ 1,150円～

勤 務 地 ▶ 〒339-0043

埼玉県さいたま市岩槻区城南4丁目1-40

TEL 048-798-8311

勤務条件 ▶ シフトによる(平日および土日勤務あり)

お問合せ先 (各募集共通)

〒344-0064 埼玉県春日部市南二丁目4番30号

JA南彩 企画管理部人事教育課 TEL 048-720-8050

お知らせ

ご葬儀の事前相談・ご連絡は

JA葬祭総合センター

 0120-145-731 (24時間・365日対応)



▲こちらの問合せフォームからメールでの相談も可能です。

番号案内サービス(104)へお問合せの際は、必ず「JA南彩の葬儀」とお伝えください。